

新花沢温泉がオープン!

12月22日、勝山地区で建替が進んでいた簡易温泉浴場『花沢温泉』がオープンし、町内外から多くの方々が詰め掛けました。

新しくなった花沢温泉では、高温・低温・露天風呂の3つの浴槽が設けられ、洗い場も9席に増え、駐車場も約1.5倍になるなど、より多くの方々に利用していただけるように改良が加えられています。

オープン初日となったこの日、新花沢温泉では朝から準備が着々と進められ、浴槽に湯が注がれると、湯船からは温かな湯気が立ち昇っていました。

そして開業直前、温泉前駐車場には町内外からの車両が集まり、玄関には人だかりが出来るなど、



多くの方々がリニューアルを心待ちにされていたことを伺わせました。

いざ開業を迎えると、お客さん達は我先にと湯船へと向かい、その中で一番風呂に入られた大坂廣さんにお話を聞いたところ、『楽しみだったので、開業時間に来ました。温泉も良かったですが、洗い場も増えて、椅子も高くなったのでヒザに負担がかからず、とても使いやすいです』と話され、新しい花沢温泉に満足しているとのことでした。

無事開業を迎えた新花沢温泉ですが、今後も上ノ国町のシンボルとして、引き続き地域に愛される温泉になっていくことが期待されます。

夷王カップ開催

夷王ジュニアが優勝

12月3日、上ノ国町バレーボール連盟が主催する『第10回夷王カップバレーボール大会』が町民体育館および上ノ国小学校体育館で開催され、渡島・檜山から20チームが参加しました。

本町の夷王ジュニア女子チームは、昨年、経験が短いながらも準決勝で強豪校を苦しめたメンバーを中心に、今年一年の成長を確かめるため、大きな意気込みで大会に臨んだとのことでした。

夷王ジュニアは、予選リーグを1位通過し、決勝トーナメント初戦にも快勝すると、準決勝の江差北鷗ジュニア戦でも、点を取られ見せました。そして決勝では全道優勝経験もある知内バレークラブに接戦の末に大金星を上げ、応援に駆けつけた親御さん達に大きく成長した姿を見せるとともに、町民体育館で最後となる大会にて見事優勝を飾りました。



地域に広がりを見せる

ふれあいサロン活動

12月8日と16日、中央区町内会と上ノ国町内会において、今年最後となるふれあいサロン活動が実施されました。

両地区のふれあいサロン活動では、クリスマスが近いということもあり、中央区ではケーキ作り、上ノ国地区ではツリー作りが行われ、色とりどりのフルーツに飾られたケーキ、色鮮やかな装飾を施されたツリーが、地域の絆によって完成しました。

このふれあいサロンは、交流とともに地域の見守り活動として、中央区から取組が始まり、現在、大留、上ノ国、北村、新村、木ノ子の5地区で同活動が行われています。

来年は新たな地区にも活動の輪が広がることが期待されます。

